

2015年12月期 第1四半期決算説明会

GMO CLOUD

STOCK CODE : 3788

代表取締役社長 青山 満
専務取締役 閑野 倫有

当資料取扱上のご注意

本資料に記載された内容は、2015年 4月30日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

1. サマリー
2. 2015年12月期第1四半期決算概要
3. 事業概況
 - ✓ クラウド・ホスティング事業
 - ✓ セキュリティ事業
 - ✓ IAM事業
 - ✓ ソリューション事業
4. ご参考 (IAM事業について)

1. サマリー

業績

売上高： **2,783** 百万円、営業利益： **125** 百万円

経常利益： **191** 百万円、当期純利益： **79** 百万円

各セグメントの状況

クラウド・ホスティング事業

- SaaS 新サービス「ファイル執事 by GMO」「Stop The Hacker」販売開始

セキュリティ事業

- ロシア最大のドメイン・ホスティング会社と販売代理店契約を締結
- 証明書認証局リニューアルにともない二重費用計上

I A M 事業

- 売上は第4四半期に傾斜、のれん費用は年間2.8億円見込む

ソリューション事業

- 新規（当社クラウド基盤を活かしたSaaS）事業立ち上げ順調に推移
「ネットワークエンジン」、「スマートエナジー」、
「翻訳特化型クラウドソーシング（スピード翻訳）」、「O2O」

2. 2015年12月期 第1四半期決算概要

2015年 第1四半期連結決算概要[累計比較]

事業は順調に推移したものの、海外人件費増加とのれん償却費の増加74百万円等により、増収減益

単位：百万円	2014 1Q	2015 1Q	前年同期比
売上高	2,571	2,783	+8.2%
営業利益	321	125	-60.9%
経常利益	286	191	-33.0%
四半期純利益	175	79	-54.9%

2015年 第1四半期セグメント情報 [前年同期比較]

売上高				営業利益			
	百万円				百万円		
セグメント	2014年 1Q	2015年 1Q	前年 同期比	セグメント	2014年 1Q	2015年 1Q	前年 同期比
クラウド・ ホスティング ※1	1,523	1,506	-1.2%	クラウド・ ホスティング ※1	134	56	-58.0%
セキュリティ	848	1,005	18.5%	セキュリティ	220	175	-20.4%
I A M※2	—	59	-	I A M※2	-	-97	-
ソリューション ※1	230	260	13.0%	ソリューション ※1	-33	-9	-
消去又は 全社	-31	-47	-	消去又は 全社	-0	0	-
連結計	2,571	2,783	8.2%	連結計	321	125	-60.9%

※1. 当期より、ソリューション事業のDIX社の事業をクラウド・ホスティング事業へ、クラウド・ホスティング事業の「ネットワークエンジン」「エネルギーマネジメント」をソリューション事業へ異動

※2. 2014年4Qより事業開始。当四半期で約70百万円のものれん償却費計上

2015年 第1四半期セグメント情報 [前4Q比較]

クラウド・ホスティング事業は4Q比で人件費、営業費等の販管費を大きく削減

売上高	百万円		
セグメント※	2014年 4Q	2015年 1Q	前四半期 比
クラウド・ホスティング	1,491	1,506	1.0%
セキュリティ	1,027	1,005	-2.1%
I A M	77	59	-23.4%
ソリューション ※1	226	260	15.0%
消去又は 全社	-48	-47	-
連結計	2,773	2,783	0.4%

営業利益	百万円		
セグメント※	2014年 4Q	2015年 1Q	前四半期 比
クラウド・ホスティング	-1	56	-
セキュリティ	218	175	-19.9%
I A M	-37	-97	-
ソリューション ※1	-5	-9	-
消去又は 全社	0	0	-
連結計	174	125	-27.9%

※注) 2014年4Qセグメント内訳については、変更前の数値で記載しております

2015年 第1四半期連結決算概要[四半期比較]

売上は堅調に推移したものの、人件費増加とのれん償却費等により営業利益は減少

単位： 百万円	2014年 1Q	2014年 2Q	2014年 3Q	2014年 4Q	2015年 1Q	前四半期 比
売上高	2,571	2,656	2,488	2,773	2,783	+0.4%
営業利益	321	247	107	174	125	-27.9%
経常利益	286	281	162	190	191	+0.9%
四半期 純利益	175	177	80	65	79	+20.1%

連結貸借対照表

単位：百万円	2014年12月末	2015年3月末	増減率	主な資産増減要因
流動資産	5,264	5,089	-3.3%	✓ 現預金の減少 172百万円
(現金預金)	2,693	2,521	-6.4%	
(売掛金)	1,266	1,376	8.6%	✓ 売掛金の増加 109百万円
固定資産	3,994	3,761	-5.8%	
(ソフトウェア)	350	379	8.0%	✓ のれんの減少 278百万円
(のれん)	1,611	1,332	-17.3%	
(投資有価証券)	321	311	-3.1%	
資産合計	9,259	8,850	-4.4%	
<hr/>				
負債	3,602	3,629	0.8%	✓ 前受金の減少 33百万円
(前受金)	1,474	1,440	-2.3%	✓ 預り金の増加 50百万円
(有利子負債)	26	23	-11.1%	
純資産	5,657	5,221	-7.7%	✓ 未払消費税等 の減少 69百万円
(株主資本)	5,168	5,020	-2.9%	
(その他包括利益累計)	326	67	-79.4%	
(少数株主持分)	162	133	-17.7%	
負債・純資産合計	9,259	8,850	-4.4%	

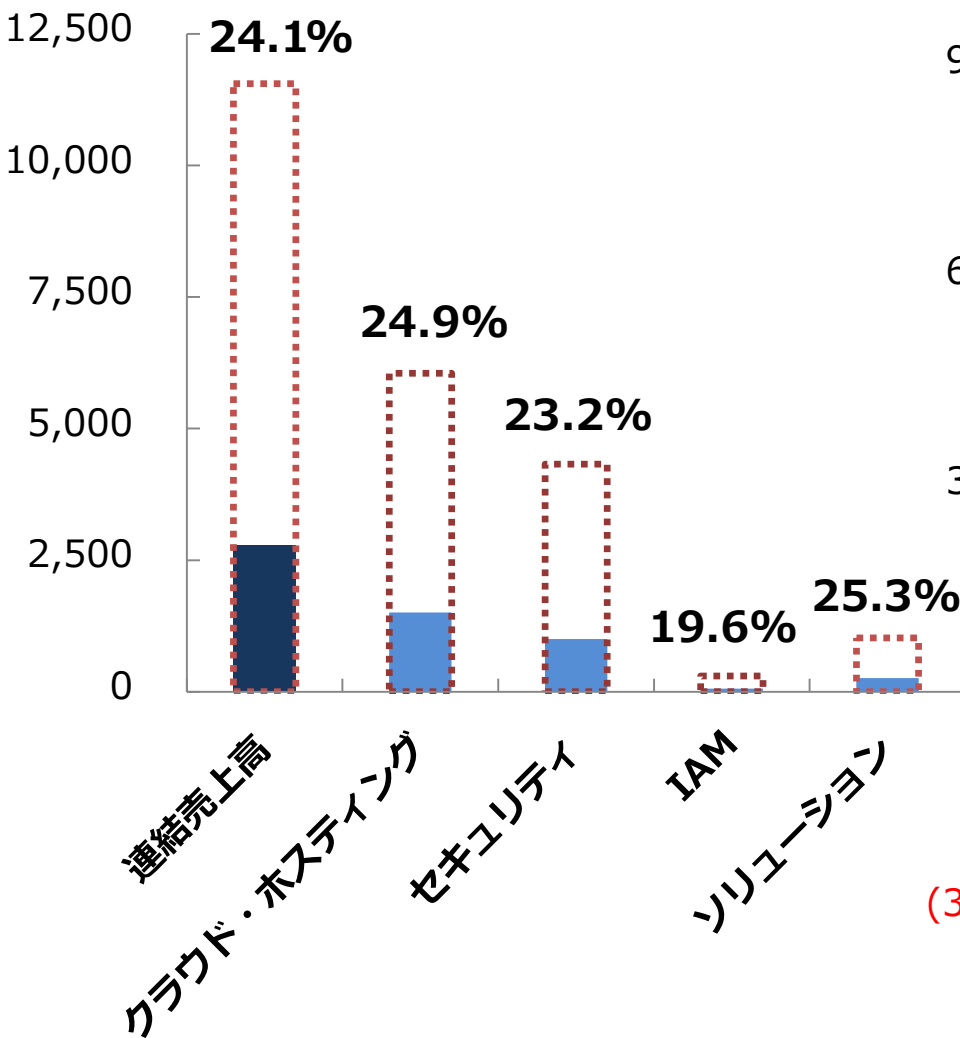
キャッシュ・フロー概要

フリーキャッシュ・フロー※は、164百万円となりました

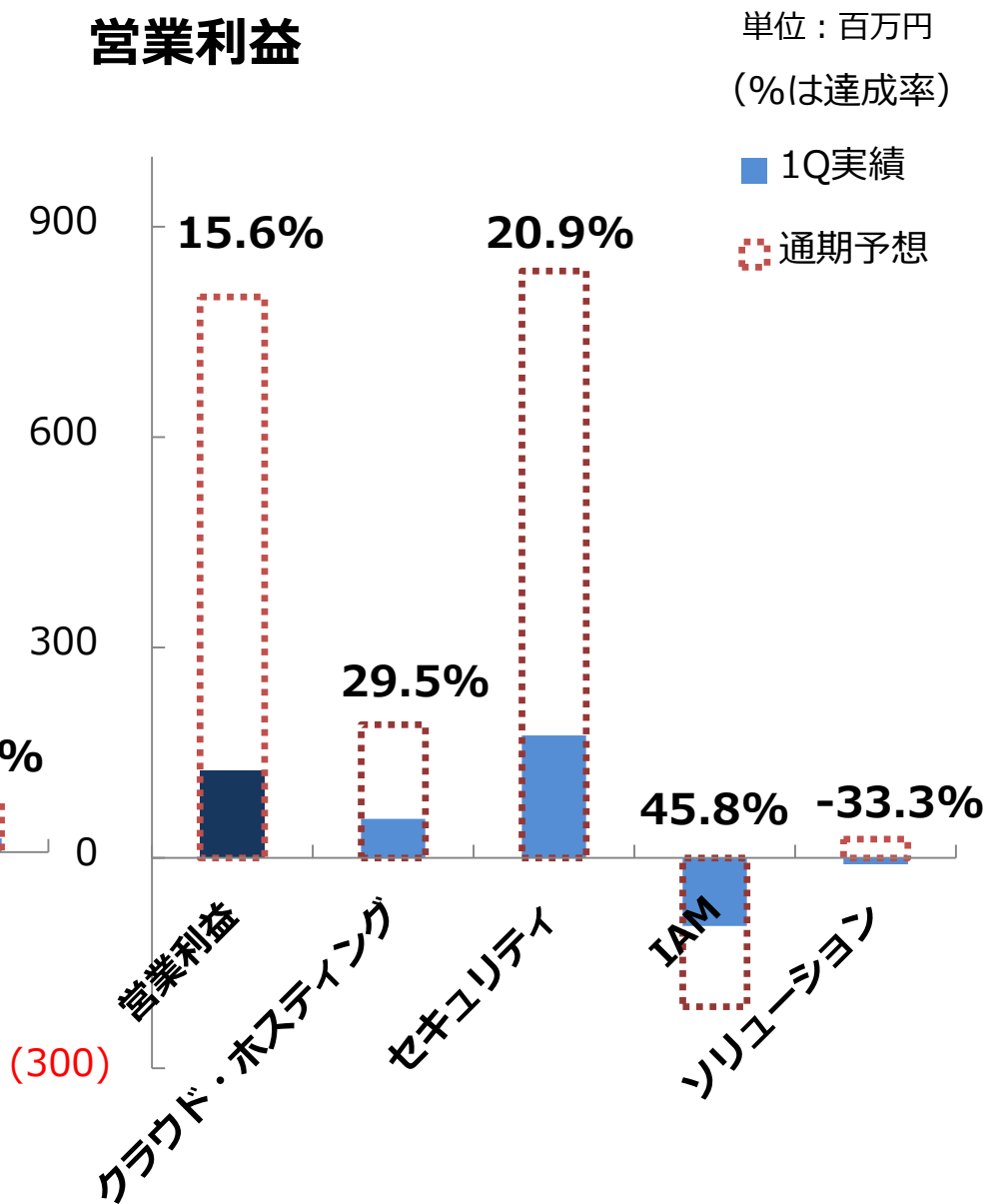
単位：百万円	2014年 1 Q	2015年 1 Q	
営業キャッシュ・フロー	250	292	税前四半期純利益 191百万円 減価償却費 140百万円 のれん償却額 122百万円 売掛金の増加 240百万円
投資キャッシュ・フロー	-93	-128	
財務キャッシュ・フロー	-269	-267	固定資産の取得 155百万円
現金同等物の増減額	-145	-172	
現金及び現金同等物の 期末残高	3,130	2,461	リース債務の返済 54百万円 配当金の支払額 209百万円

※営業キャッシュ・フローから投資キャッシュ・フローを差し引き算出

売上高



営業利益



2015年12月期通期業績予想

セキュリティ事業の伸びで増収するも、IAM事業ののれん償却の影響を加味し、減益計画

(単位:百万円)	2014年12月期 (実績)	2015年12月期 (予想)	2014年比
売上高	10,490	11,550	+10.1%
営業利益	850	800	- 5.8%
経常利益	920	780	- 15.2%
当期純利益	500	460	- 8.0%
1株当たり 純利益(円)	42.96	39.54	-

※IAM事業においては、年間約2.8億円ののれん償却費

2015年12月期通期業績予想〔セグメント別〕

売上高

単位： 百万円	2014年 12月期 (実績)	2015年 12月期 (予想)	2014年比
クラウド・ ホスティング	6,026	6,052	+ 0.4%
セキュリティ	3,644	4,325	+18.7%
IAM	77	301	+290.3%
ソリューション	899	1,026	+14.1%
消去又は 全社	-157	-155	—
連結計	10,490	11,550	+10.1%

営業利益

単位： 百万円	2014年 12月期 (実績)	2015年 12月期 (予想)	2014年比
クラウド・ ホスティング	142	190	+34.3%
セキュリティ	740	837	+13.1%
IAM	-37	-212	—
ソリューション	4	27	+470.1%
調整	1	- 4	—
連結計	850	800	- 5.8%

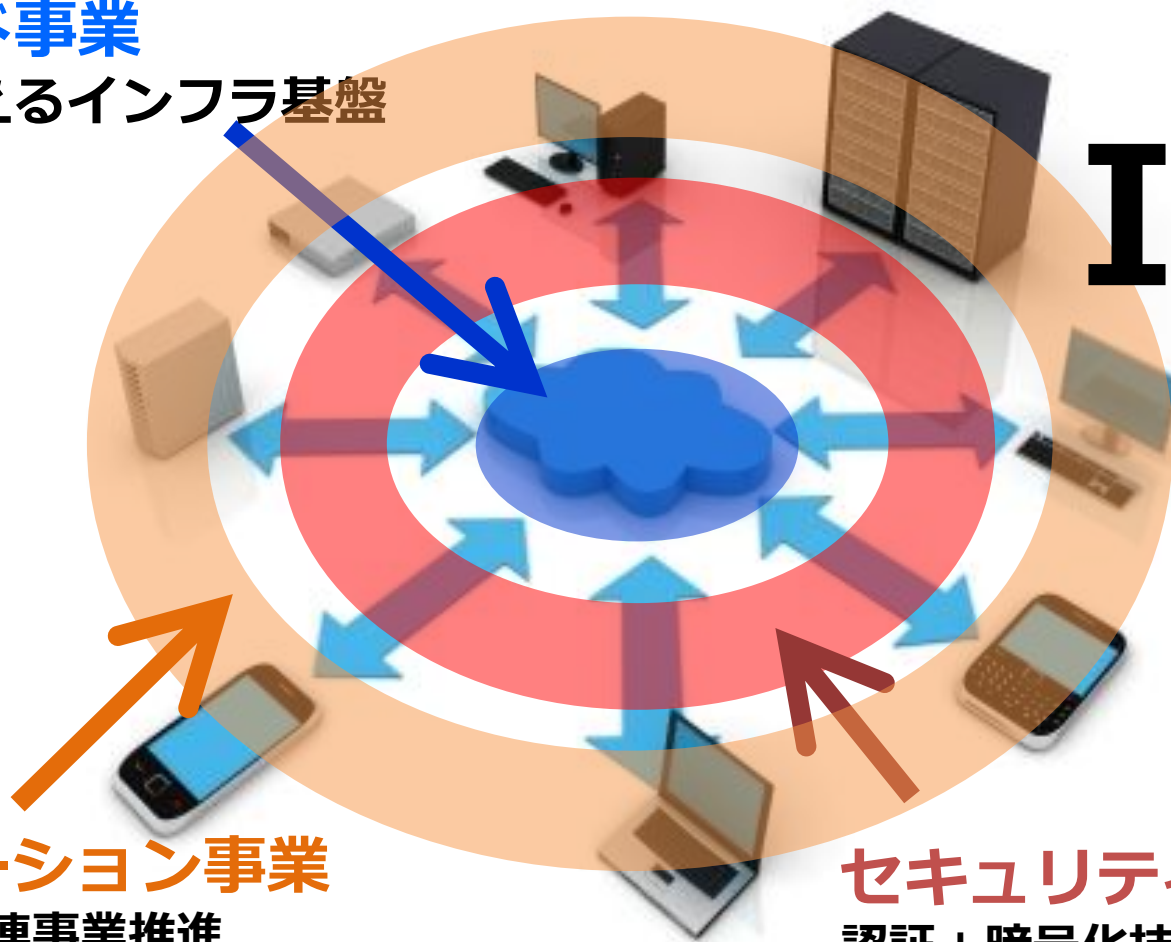
3. 事業概況

クラウドを基盤に、セキュリティとIAMで、IoT社会の発展に貢献

クラウド事業

IoTを支えるインフラ基盤

IoT



ソリューション事業

IoT周辺関連事業推進

セキュリティ、IAM事業

認証 + 暗号化技術、ID一元管理

3. 事業概況

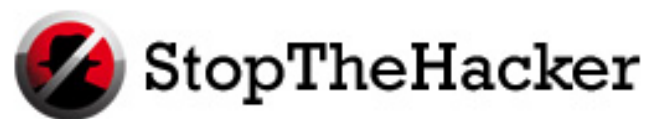
クラウド・ホスティング事業

✓ SaaSの提供ラインナップ拡張

➤ 中小企業向ファイルサーバー「ファイル執事 byGMO」

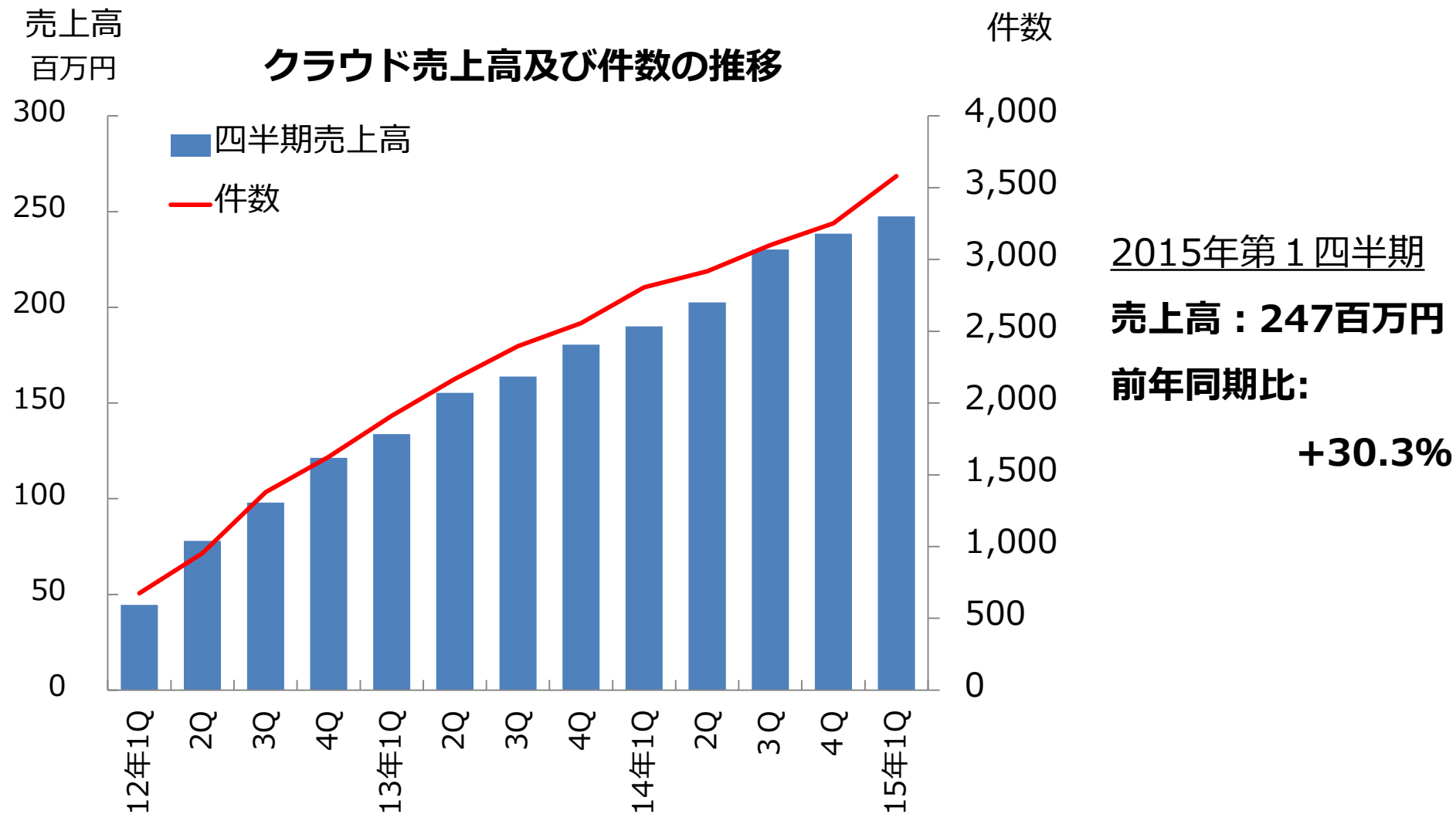
➤ 総合マルウェア対策サービス「Stop The Hacker」

の提供開始



✓ 共用ホスティングサービス大型移行案件受注！

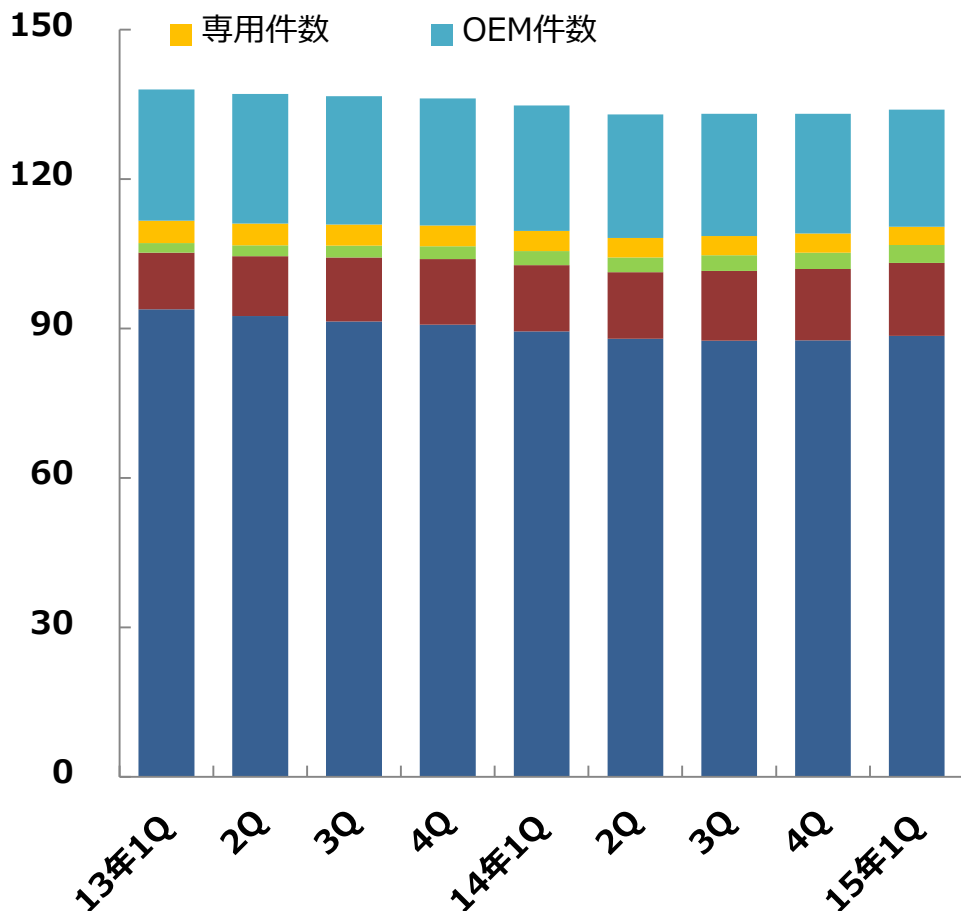
利用者件数3,500件突破！ 順調に推移



四半期別 商材別件数

単位：
千件

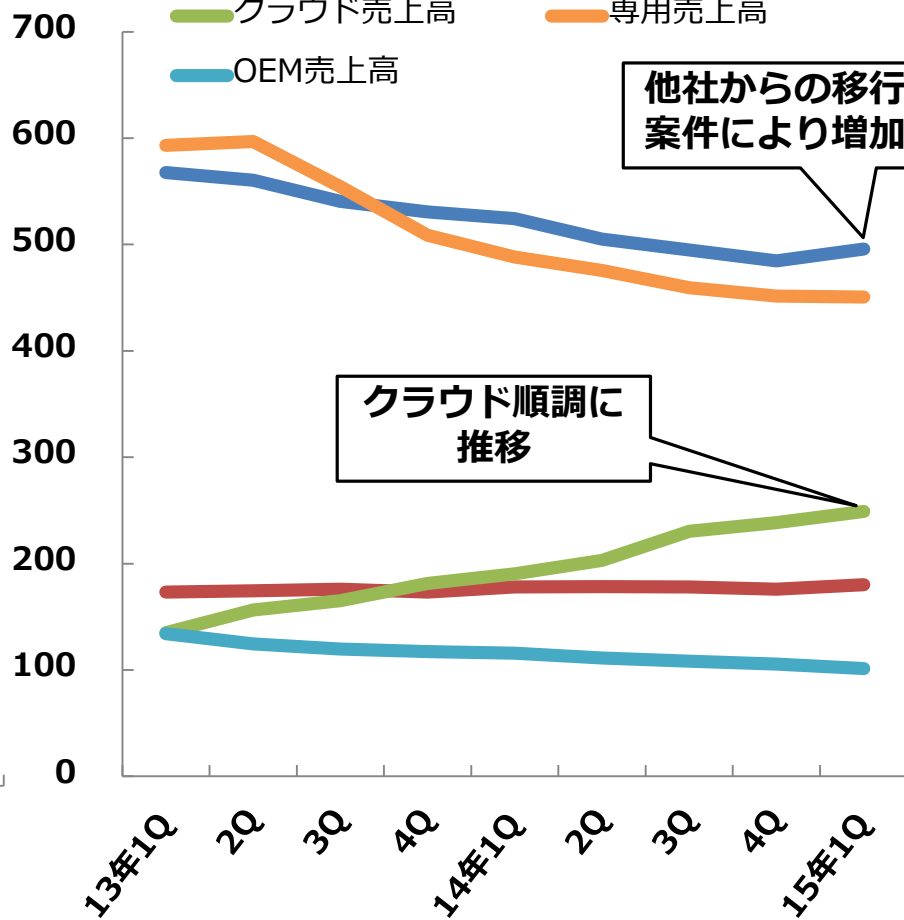
- 共用件数
- VPS件数
- クラウド件数
- 専用件数
- OEM件数



四半期別 商材別売上高

単位：
百万円

- 共用売上高
- VPS売上高
- クラウド売上高
- 専用売上高
- OEM売上高



他社からの移行案件により増加

クラウド順調に推移

3. 事業概況

セキュリティ事業

✓ 2014年SSL発行枚数純増数No.1！

Netcraft社が発表した「Netcraft SSL Survey」を基に日本国内SSLサーバ証明書の枚数を集計し算出

✓ 証明書認証局のリニューアル

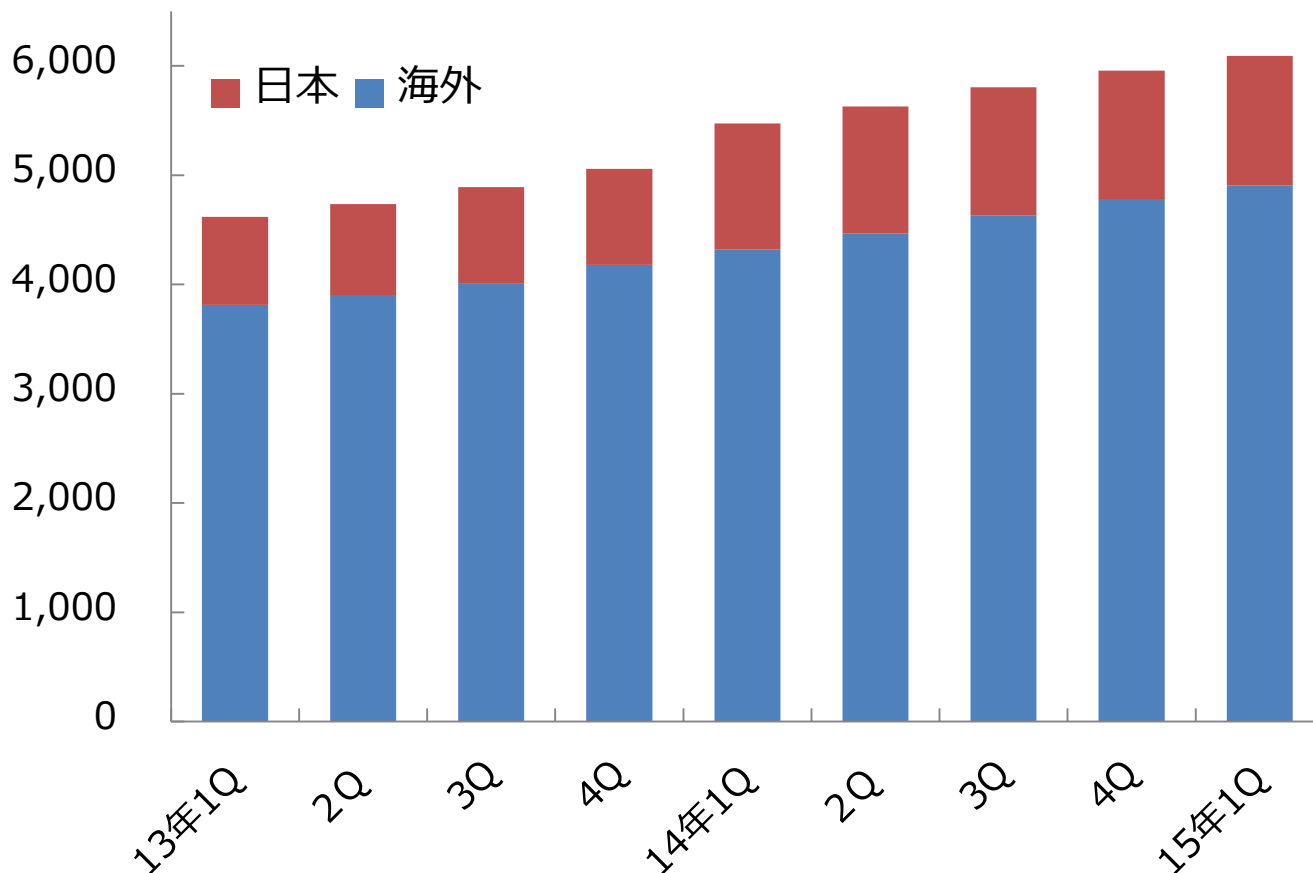
✓ ロシア最大のドメイン・ホスティング会社と販売代理店契約を締結

ロシア最大のREG.RU社と電子認証サービス販売代理店契約を締結、4月より順次REG.RU社の全ホスティングサービスにGMOグローバルサインのSSLサーバ証明書を標準搭載



代理店数推移

単位：件



順調に代理店数を拡大

2015年第1四半期

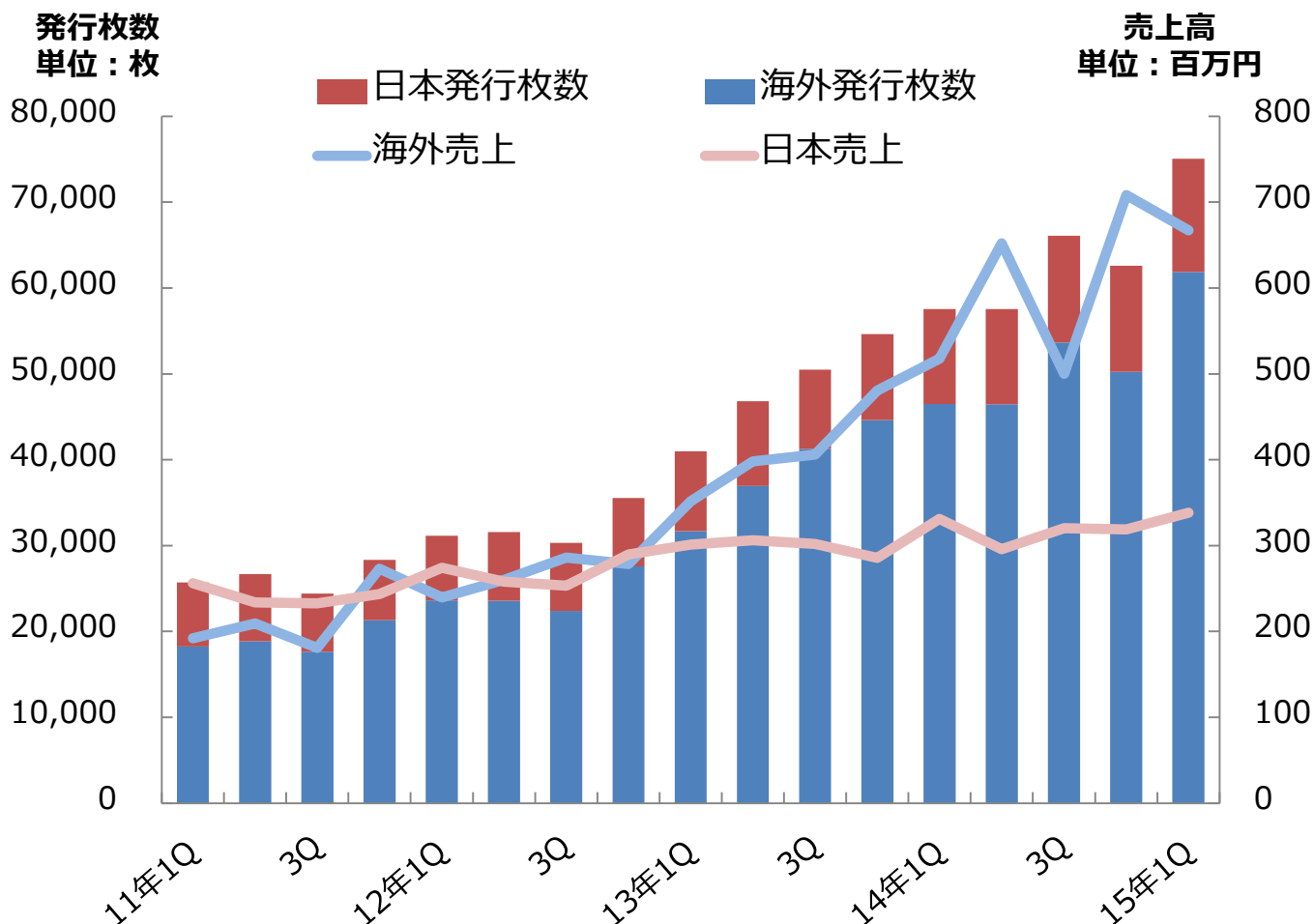
日本： 1,188件

海外： 4,905件

合計： 6,093件

注) 2014年1Qより、国内代理店数を精査し直したため、国内代理店数が増加

SSLサーバ証明書発行枚数推移



✓ 海外はライセンス
ディール※の要因で売
上と発行枚数の相関
関係が不一致

2015年第1四半期

日本： 13,178枚

海外： 61,860枚

合計： 75,038枚

前年同期比 17,490枚
(+30.4%) の増加

※一定の枚数まで自由に発行できる契約形態

3. 事業概況

I A M※ 事業

※ IAMとは、複数アカウント(ID)を統合管理し、さらにアクセスの範囲や権限なども詳細に設定し認証するシステム

✓ 社名を「GMO GlobalSign Oy」へ変更

これまでの「Ubisecuer Solutions, Inc.」から「GMO GlobalSign Oy」に社名変更。グローバルサインブランドでのサービス訴求推進

✓ 「Govies Government Security Awards 2015※」を受賞！

GMO GlobalSign Oyのサービスの特性、革新性等が高い評価を獲得



※ セキュリティプロダクトマガジン, セキュリティtoday.comがスポンサーとして、優秀なセキュリティサービスを表彰

- ✓ 2014年10月より海外市場で販売開始
- ✓ 日本国内では2015年より本格始動

【現在の活動状況】

- ・ フィンランドIAM商材のグローバル化対応
国内SSOサービス販売開始
- ・ 営業、技術スタッフの採用および育成
- ・ 拡販のため新規営業パートナー獲得

3. 事業概況

ソリューション事業

ジェスチャー認識ソフト「Ari」 日本・アジア地域独占販売契約を締結

- ✓ On The Go Platforms社（米国）が提供するアプリ開発者向けのジェスチャー認識ソフト「Ari(アリ)」を、3月より日本国内販売開始

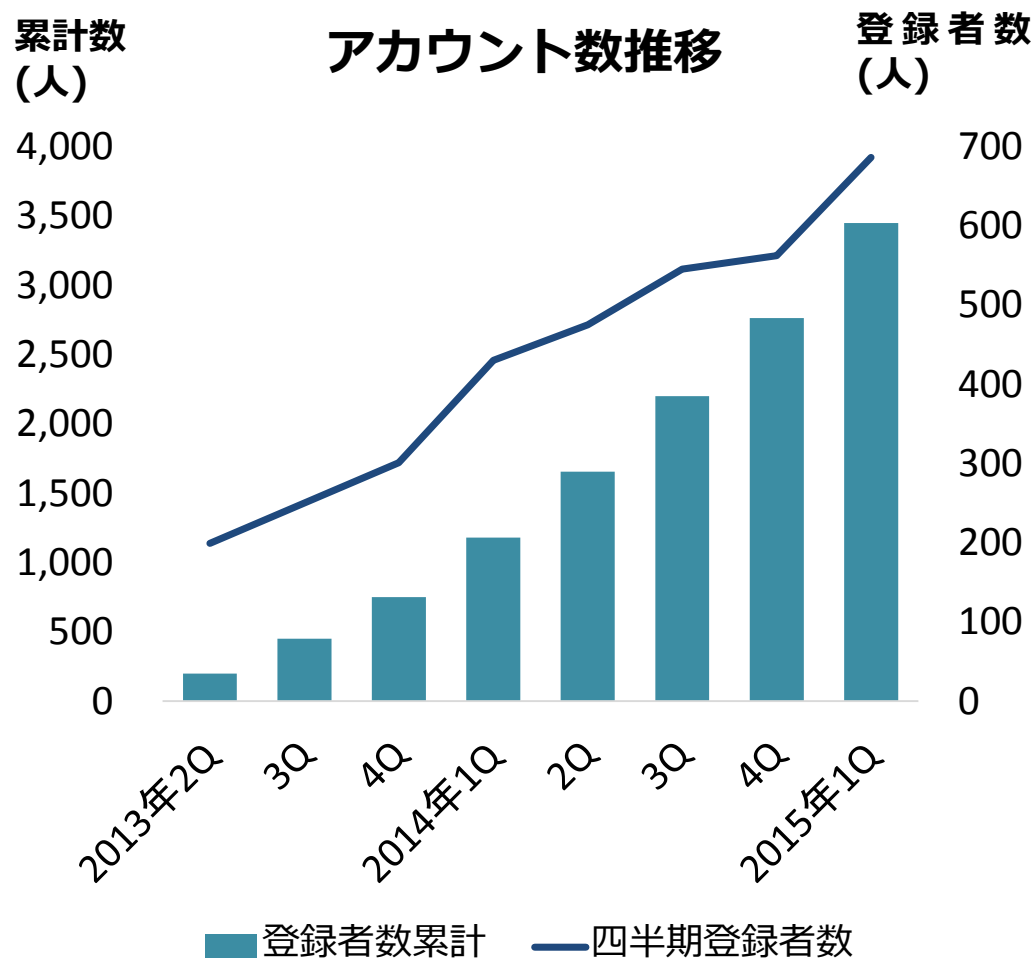


Ariで認識できるジェスチャー

- パーの手認知&追跡
- グーの手認知&追跡
- ピースの手認知&追跡
- 動作認知：
左右にスワイプ、上下にスワイプ
- ARプラットフォームとの統合
- 奥行き認識
- 不意な動きに対応



新たに複数の大手ゲーム会社より受注、 登録アカウント数順調増加



O2O集客支援アプリ制作サービス

昨年4Q開始より累計**100社超**への納品実績



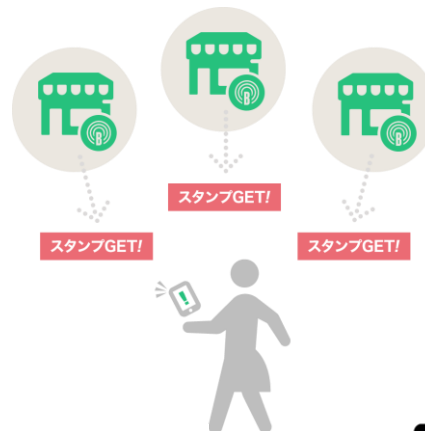
スライド写真
好きなサイト・ブログ
へのリンクが可能

メイン機能
スタンプ、来店履歴な
ど

基本機能
予約、地図等に加え、
決済、Beacon
機能を新たに追加！

—— Beacon機能で更に便利に！ ——

スタンプ配信



POP広告表示



Beacon実機



リアルタイム
表示機能

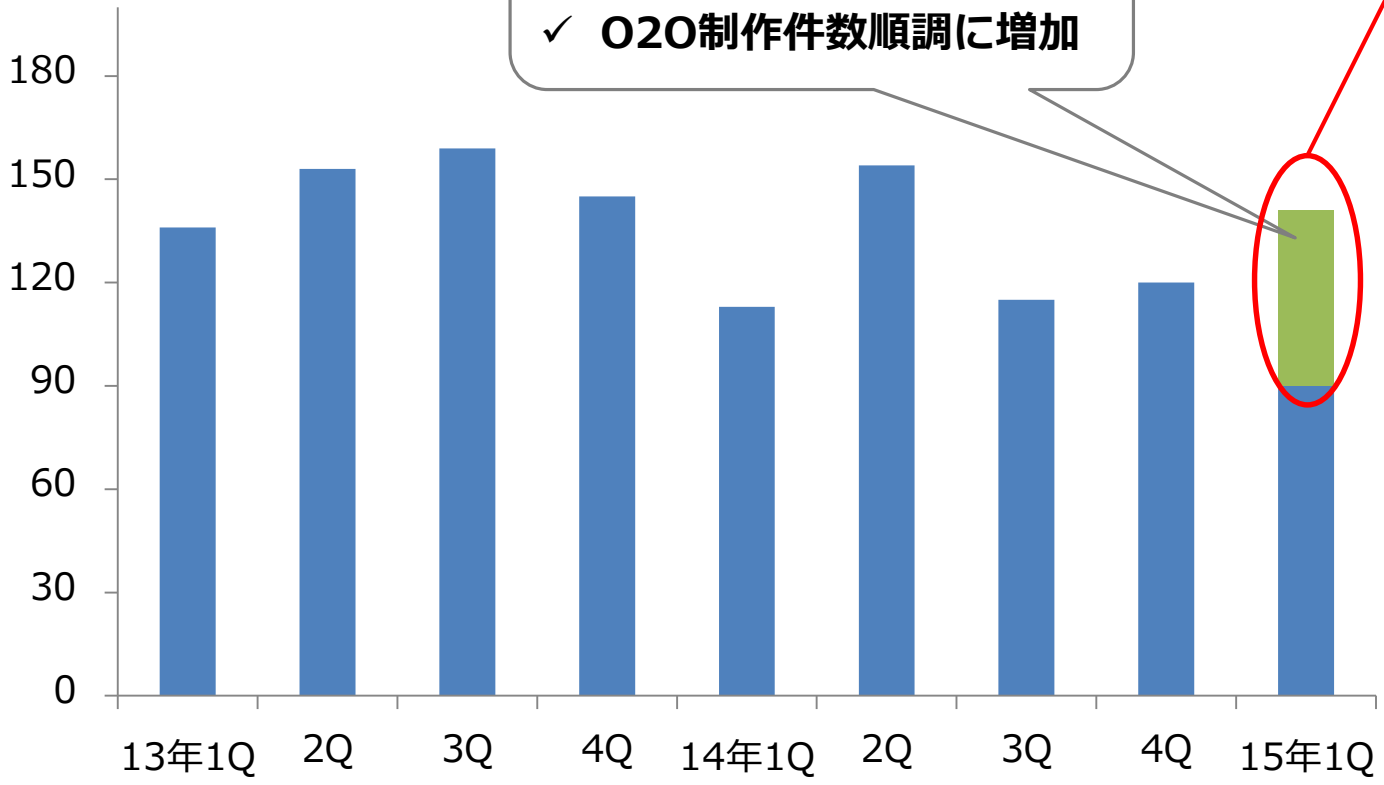
画面イメージ ※O2O: オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、または、
オンラインでの活動が実店舗などでの購買に影響を及ぼすこと

納品件数の推移

納品件数
単位：件

- ✓ HP制作からアプリ制作への移行期
- ✓ O2O制作件数順調に増加

O2Oビズパレット
アプリの提供分



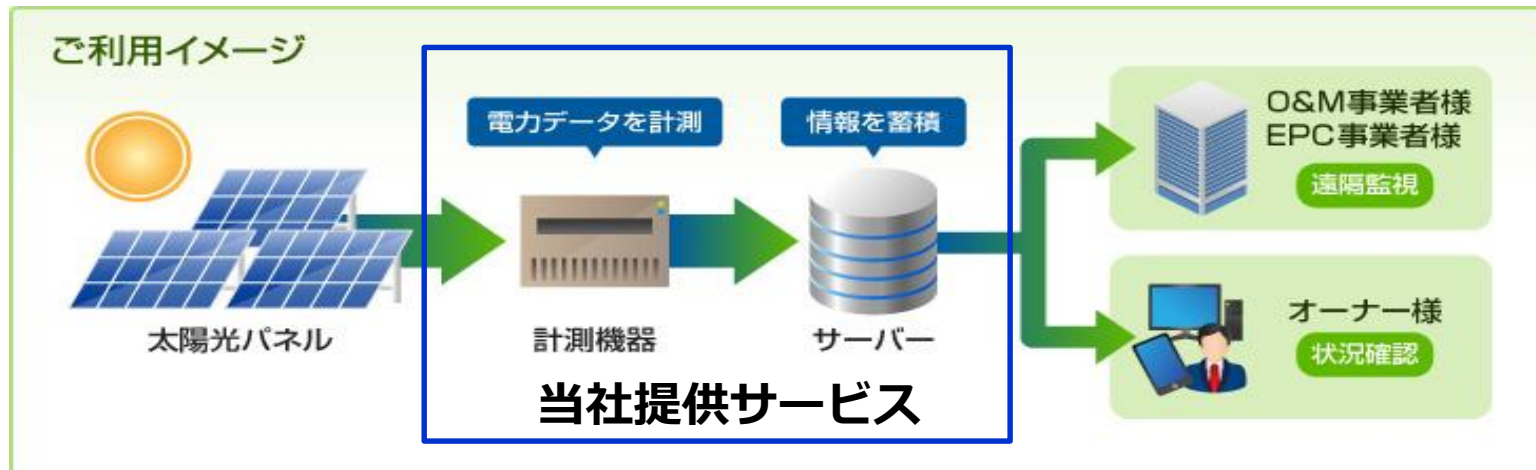
2015年第1四半期

売上高： 55百万円
前年同期比： -29.2%
納品件数： 90件

- ✓ 「エネルギーモニター」は、初年度3ヶ月で
3社61区画にサービスを提供
- ✓ 国の遠隔出力制御システムの導入規制への
対応完了

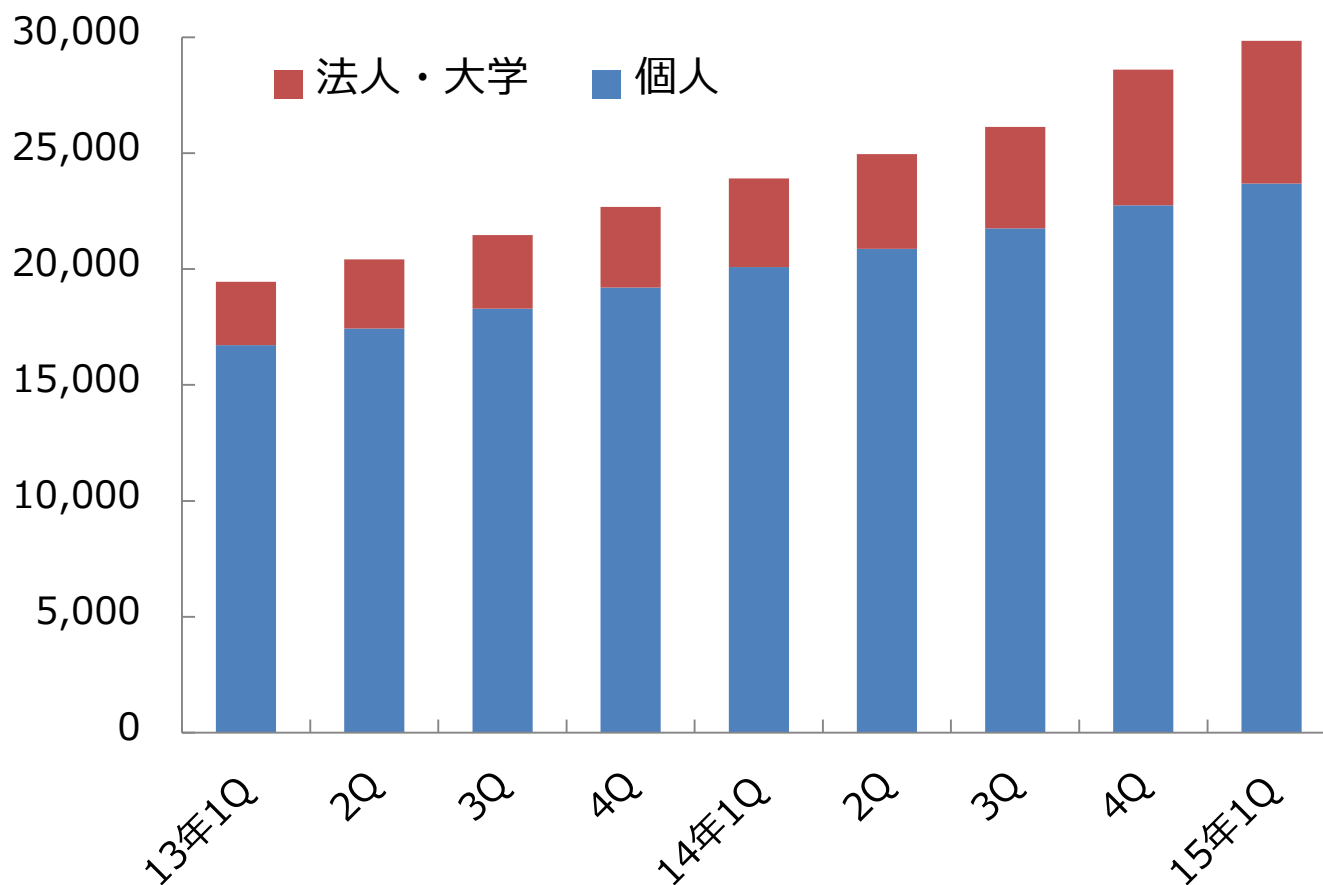
エネルギーモニターとは…

当社のクラウドサービスを基盤に、太陽光発電施設のエネルギー発電状況などを可視化するサービス。2015年1月よりサービス開始



会員数の推移

単位：件



2015年第1四半期

個人： 23,681

法人・大学： 6,157

合計： 29,838

前年同期比 +24.8%

会社名	GMOクラウド株式会社 (2011年4月、GMOホスティング&セキュリティより社名変更)
証券コード	3788 (東証一部)
設立	1997年 5 月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	クラウド・ホスティング事業 (クラウドサービス・ホスティングサービス) セキュリティ事業 (電子認証サービス) I A M 事業 (ID一元管理・フェデレーションプラットフォーム) ソリューション事業 (Web制作サービス、翻訳サービス、Photon事業、 エネルギーマネジメント事業)
親会社	GMOインターネット株式会社 (東証一部：9449) 被持株比率51.3% * 2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	20社 連結16社(国内8社、海外8社) 非連結4社(海外4社) (2015年3月末現在)
従業員数	連結634名 (2015年3月末)

GMO CLOUD

インターネットを通じて
お客様のビジネスと社会の笑顔を支える
グローバルカンパニーへ



当資料に関するお問合せ先

GMOクラウド株式会社

社長室 IR担当 池谷、松下

TEL : 03-6415-6100

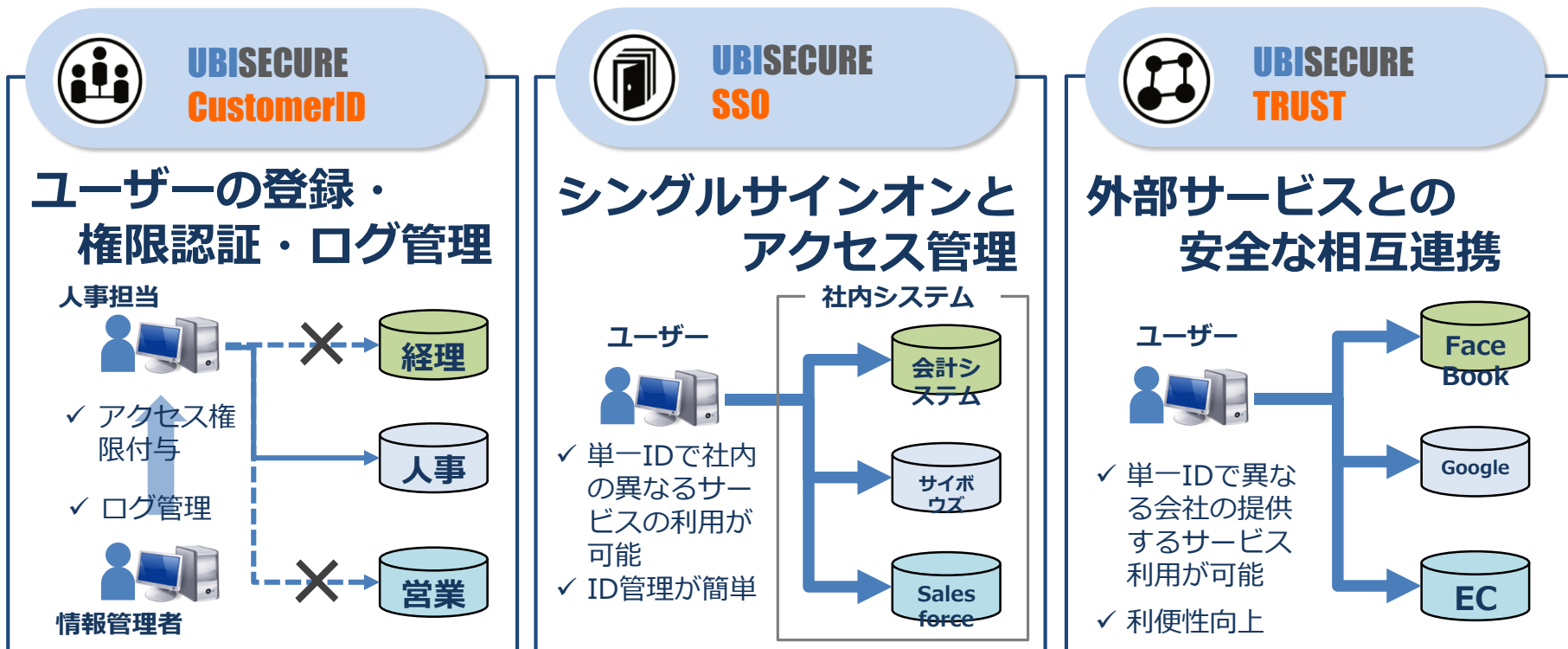
E-mail : ir@gmocloud.com または

<https://ir.gmocloud.com/contact/ir/>

よりお問合せください。

4. ご参考（IAM事業について）

Ubisecure社の提供する3つのサービス



全てのモノ・ヒトが繋がるインターネット社会で、
UbisecureのIAM技術とグローバルサインのセキュリティ
認証は不可欠!!

訴求、販売プラン

訴求ターゲット	中小企業～大手エンタープライズ企業中心
価格モデル	従量課金を予定
販売方法	グローバルサインのSIパートナーによる営業・導入
強み	<ul style="list-style-type: none"> ✓シングルサインオン外部連携の検証実績多数 ✓これまでのフィンランド国内及びEU圏内の導入実績 ✓グローバルサインのセキュリティ認証との相乗効果

3つのフェーズで事業を展開

国内においては、2015年1月よりフェーズ1及び2を展開中

フェーズ 1
ID一元管理

フェーズ 2
フェデレーション
プラットフォーム
の提供

フェーズ 3
IoT市場への
直接参入

Ubisecure社の今後の展開 フェーズ1

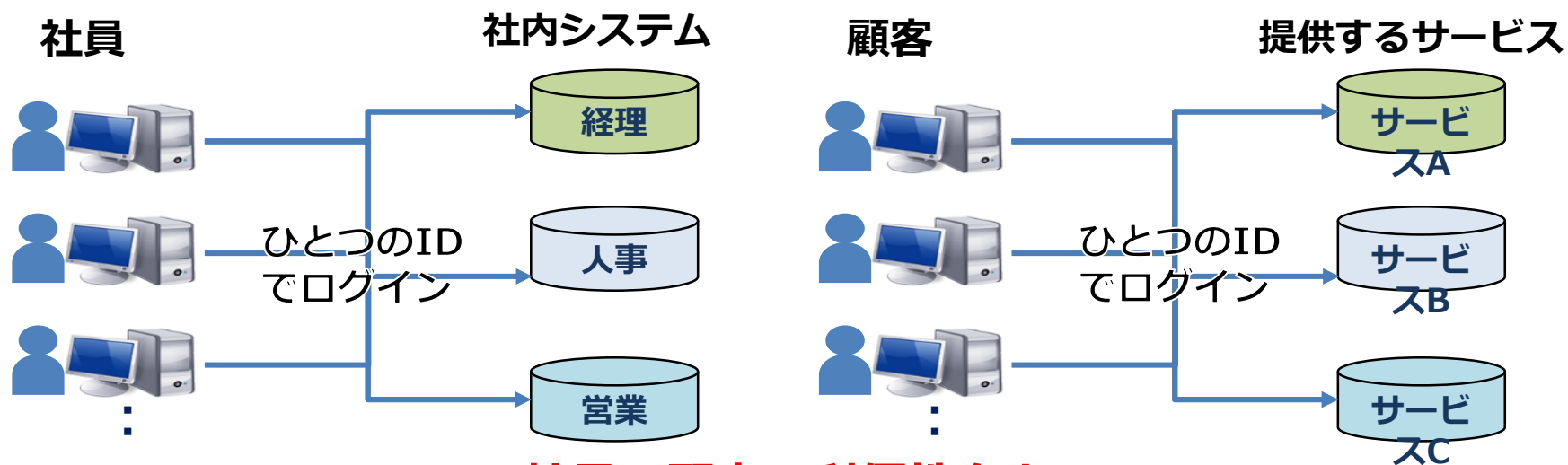
今後の事業展開

フェーズ1 ID一元管理

- ✓ IDひとつであらゆる社内システムにログインできる、一元管理システムの提供
- ✓ JSOX対応のためのログ管理サービス提供

会社内において

外部顧客に対して



- ✓ 社員、顧客の利便性向上
- ✓ セキュリティ体制の向上
- ✓ 管理者の負担軽減

Ubisecure社の今後の展開 フェーズ2

今後の事業展開

フェーズ2 フェデレーション プラットフォームの提供

- ✓ 社外システムとのID連携サービスを提供
- ✓ 例えば銀行のサイトのID・PWを打ち込んでログインした後、他社のECサイトでネットショッピングを可能にするサービス

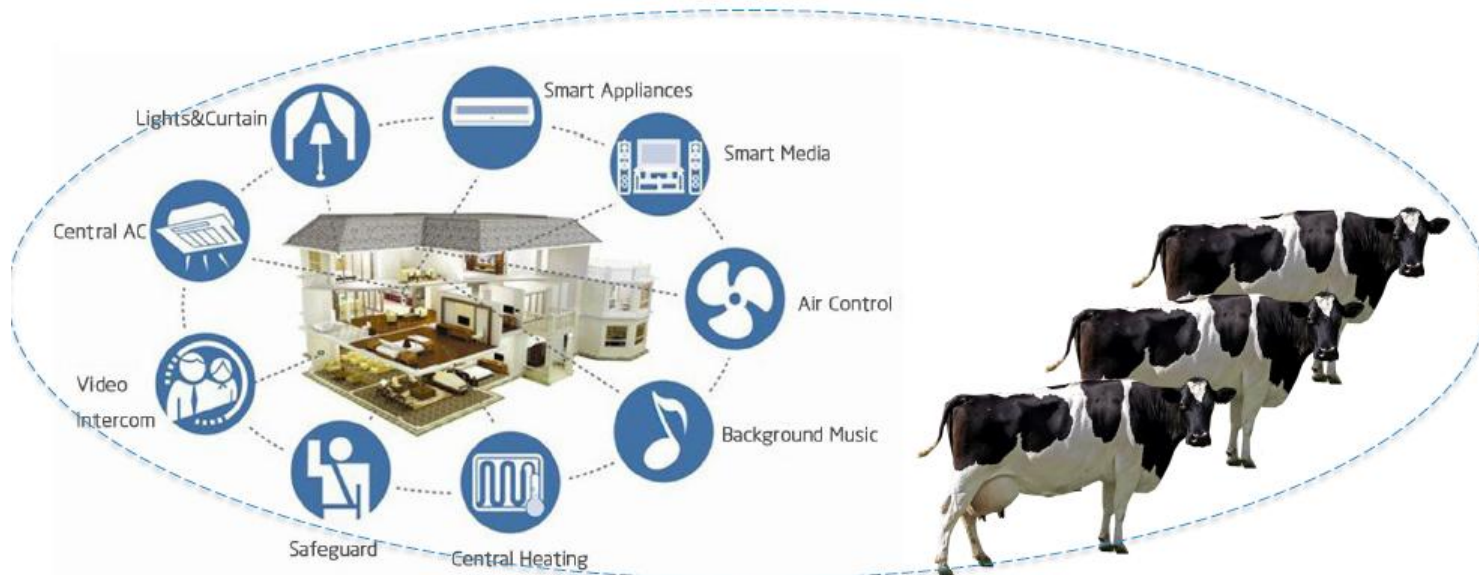


- ✓ 顧客の利便性向上によるより多くの集客
- ✓ マーケティングデータ収集によるサービス向上 等

今後の事業展開

フェーズ3
IoT市場への直接参入

- ✓ 2019年頃には、世の中にある約500億のデバイスがインターネットにつながる時代が到来
- ✓ グローバルサインのIDを全ての製品への搭載を目指す



全てのモノがインターネットに繋がる世界では、
ID管理統制と高セキュリティ認証が必須